

〔揖斐川〕

## 森林計画の概要

中部森林管理局

## 策定する2つの計画

地域管理経営計画等は、国民の森林である国有林の有する水源かん養機能、山地災害防止機能や保健文化機能などの公益的機能の維持増進を旨とした管理経営の基本的事項を定める国有林の「森林づくり計画」です。

具体的には、管内の14計画区において5年毎に次の2つの計画を策定するもので、平成20年度は揖斐川計画区の計画を策定します。

### 「地域管理経営計画」

計画区内の国有林を対象に、今後5年間を見通した管理経営の基本的事項を定める計画です。

### 「国有林野施業実施計画」

計画区内の国有林に係る今後5年間の伐採、更新や除伐・つる切等の保育及び林道や治山の事業量を定める計画です。

## 計画区の概況

揖斐川森林計画区は、岐阜県西南部に位置し揖斐川流域の大垣市等4市10町の184千ha(岐阜県面積の17%)の区域。

森林面積は131千ha、うち国有林は10千haと局管内の計画区では小さな規模。

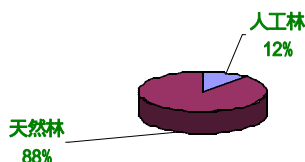
自然公園及び県立自然環境保全地域等に指定されて自然環境の保全・形成及び国民の保健休養の場として供されている

水源かん養及び山地災害防止等の公益的機能の高度発揮を確保する上で重要な役割。

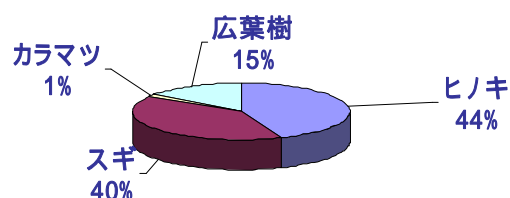
森林構成は、人工林が12%。天然林が88%  
人工林の樹種割合はヒノキ44%、スギ40%。



人工林・天然林別 面積割合



人工林の樹種別 面積割合



・・・・・・・・・・ **計画策定の基本的な考え方** ・・・・・・・・・・

揖斐川森林計画区は、揖斐川上流の福井県との県境周辺に主として位置し、登山や自然観察などの場として多くの人々に利用されています。

また、地形が急峻で地質的にも不安定な箇所が多いことから、国有林全域が保安林に指定されており、山地災害防止、地域の水源としての役割をになっている。

山地災害防止や水源かん養等の保安林の機能を発揮させるよう管理経営を行います。

具体的には

公益的機能の発揮のため、間伐等の森林整備の計画的な実施

長伐期・針広混交林化等による多様な森林の整備の実施

低コスト・高効率作業システムによる木材の安定供給の推進

生物多様性の維持

保健・文化・教育的利用等の推進

等を基本に計画を策定します。

また、開かれた「国民の森林」の実現に向けた取組として、ボランティア団体等と連携した森林整備、森林・林業及び国有林に対する理解促進のための森林環境教育、国有林モニター制度の活用による情報交換等を推進します。

・・・・・・・・・・ **具体的な取組** ・・・・・・・・・・

**1 国有林野の管理経営に関する基本的な事項**

**(1) 公益的機能の発揮に努めつつ、森林の保全・管理**

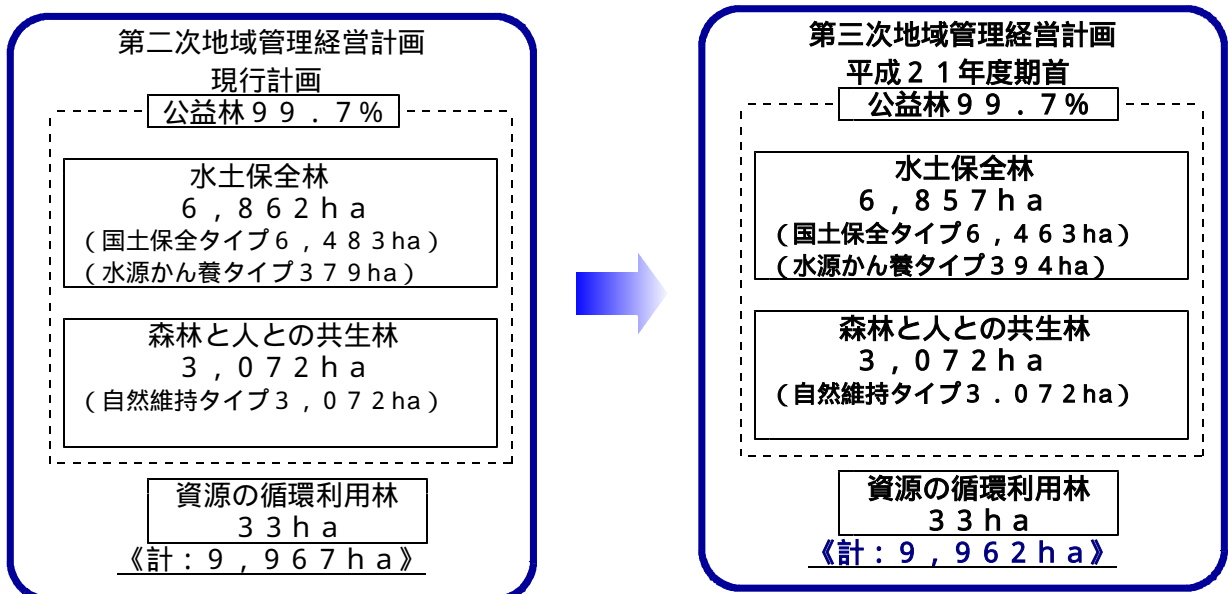
国有林では、個々の森林を重点的に発揮すべき機能に応じて、

水土保持林：土砂流失・崩壊の防備、水源かん養等安全で快適な国民生活を確保することを重視する森林

森林と人との共生林：原生的な森林生態系等貴重な自然環境の保全、国民と自然とのふれあいの場としての利用を図ることを重視する森林

資源の循環利用林：公益的機能の発揮に配慮しつつ、木材の効率的な生産を行うことを重視する森林

の3つに森林を区分して管理経営を行っています。





## (2) 事業の実施

計画期間における伐採、更新、保育、林道、治山の事業総量は以下のとおりです。

伐採総量 (単：m³)			更新総量 (単位：ha)		
	本計画	前計画		本計画	前計画
主伐	3,865	2,614	人工造林	10	2
間伐	9,189	5,365	天然更新	-	-
臨時伐採	646	661	計	10	2
計	13,700	8,460			

保育総量 (単位：ha)			林道の開設及び改良の総量			
	本計画	前計画		本計画	前計画	
下刈	34	33	開設	路線数	-	1
つる切	0	1		総延長(m)	-	300
除伐	22	168	改良	箇所数	12	9
枝打	-	-		延長量(m)	240	370

治山総量 (単位：箇所)			
		本計画	前計画
保全施設 (箇所)	山腹工	1	3
	溪間工	13	8
	その他	3	4
保安林の整備 (ha)	植栽工	-	-
	その他	57	202

### 公益的機能の発揮に向けた多様な人工林整備

間伐等の指定を行い、下層植生の維持により表土の保全等を図り、山地災害防止機能や水源かん養機能の高い森林の整備を推進します。

**「水土保全機能向上」**  
間伐等の森林整備を通じて、人工林内に広葉樹等の導入を促し、かん木等が成育する等豊かな下層植生をもつ森林づくりを推進します。



### 造林事業を通じた森林の整備

育成する樹木の生育を妨げる下草の刈払いや、つる切等の保育の他、広葉樹幼木の存置などに配慮しつつ森林の公益的機能を発揮させる造林事業を推進します。

**「造林事業の計画的な実施」**  
地球温暖化防止や水源かん養機能の向上を図るため、更新、保育、間伐等の森林整備を推進します。



## 林道事業を通じた森林の整備

適切な森林整備・保全を推進するため林道等の計画的な改良等を推進します。

### 「林道事業の計画的な実施」

林道等路網整備に当たっては、民有林林道等の開設計画とも調整を図りつつ、現地の実態に即した工種・工法等の採用と併せて、低コスト化及び木材の利用を推進します。



着工前



完成

## 治山事業を通じた環境づくり

災害に強い安全な国土づくり、水源地域の機能強化及び豊かな環境づくりなど森林の持つ多面的な機能を適正に発揮させる治山事業を推進します。

### 「治山事業の計画的な実施」

治山事業は、現地の実態及び緊急性を考慮し、復旧・予防治山事業や保安林機能を高めるための積極的な森林整備を推進します。



着工前



完成



施工後

## 2 資源の有効利用に関する事項

### 地域材の需要・販路の拡大の取組

間伐等の森林整備を通じて伐採されるヒノキ・スギ等の有効活用を考慮しながら木材の安定供給に努めることとし、民有林と連携しながら、路網と高性能林業機械を組み合わせた低コスト・効率的な作業システムの普及・推進に努めます。

地域材の需要・販路の拡大を図り、樹材種の特性に即した効率的な販売を推進します。

## 3 国有林野の維持及び保存に関する事項

### 貴重な動植物の保護対策

国有林内における希少な野生動植物が生息・生育する森林の保全、生物多様性の維持のため、保護林及び緑の回廊の適切な保全管理に取り組めます。

保護林モニタリング調査を実施し、調査結果を蓄積することにより、個々の保護林現状に応じたきめ細やかな保全・管理を推進します。

また、野生動物のモニタリング調査を実施し、緑の回廊内に森林の構造と野生動物の生息関係を明らかにし、今後の緑の回廊の設定及び取扱いに反映させます。

当計画区には「能郷白山ブナ植物群落保護林」など3箇所の植物群落保護林と1箇所の林木遺伝資源保存林を設定しています。

保護林名	面積 (ha)
三周ヶ岳ブナ植物群落保護林	1,130.45
能郷白山ブナ植物群落保護林	641.32
岩の子ブナ植物群落保護林	182.41
名古屋ブナ2林木遺伝資源保存林	8.71



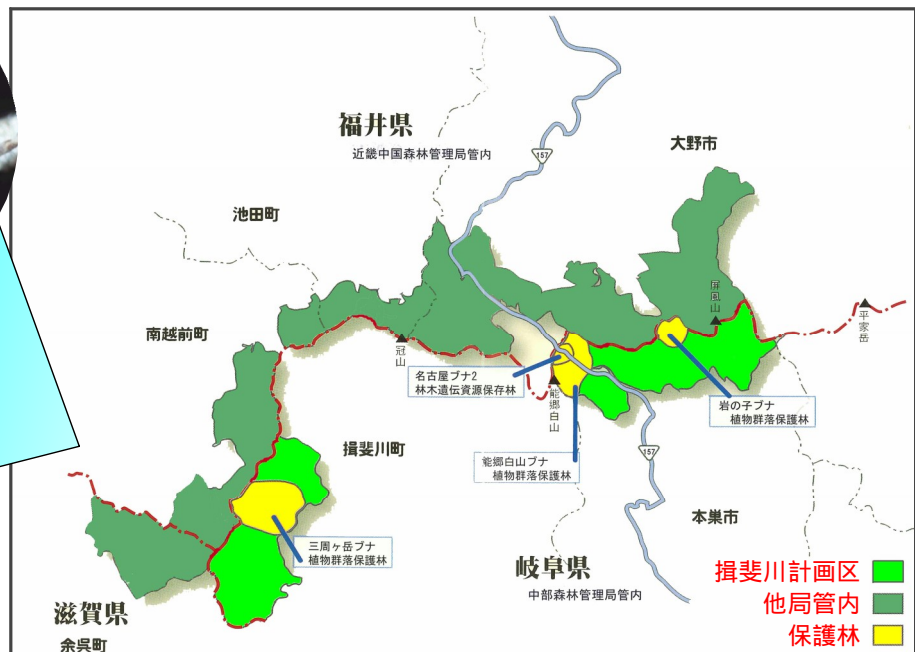
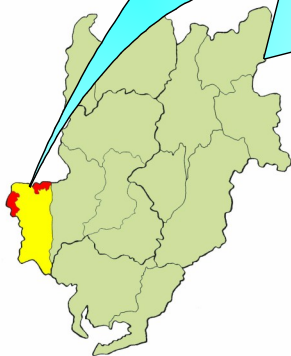
### 設定保護林

大河原国有林及び越波国有林・門入国有林に群生しているブナは、日本の原生的なブナ帯のほぼ中央に位置し、日本海型ブナ群落を形成しています。遺伝資源の保存のための森林として林木を引き続き管理します。

### 越美山地緑の回廊

福井県と岐阜県の県境部に「緑の回廊」を設定し、野生動物の日常行動の把握、季節移動時の経路の確保等個体の交流や個体群の遺伝子の健全化を図るとともに、動物による花粉媒介や種子散布を通じて、広範囲で効果的な森林生態系の保護や生物多様性の保全に努めます。

越美山地緑の回廊



名称	延長 (km)	面積 (ha)
越美山地緑の回廊	60	7,260

## 4 国民の参加による森林の整備に関する事項

### ボランティア団体等による森林づくりへの支援

「国民参加の森林づくり」を推進するため、ボランティア・NPO等による「ふれあいの森」の設定に向け積極的に取り組みます。

また、夜叉ヶ池一带においては、国内希少野生動植物に指定されている「ヤシャゲンゴロウ」の生育環境とその周辺一帯の動植物を保護・保全するするためにボランティア団体を主体とした活動を展開します。



ヤシャ  
ゲンゴロウ  
稀少野生動植物(政令指定)  
表紙の夜叉ヶ池に  
だけに生息  
体長 1.5cm



夜叉ヶ池

# 国有林の計画制度の体系

